



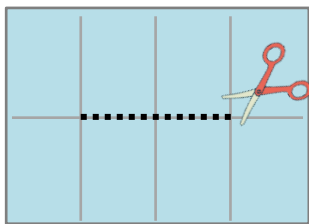
ミツエール・エン
ジ／作
池内紀／訳
佐々木田鶴子／訳
岩波書店

K943 『魔法の学校』
エンジのメルヒエ文集』



えほん『あめ』
イヴ・スパング・オル
セン／さく ひだにれ
いこ／やく 垂紀書房

●●あたらしいほん●●



紙を8つにおいて、半分にひろげて
ね。てん線のところに、ハサミで、
きりこみをいれて、くみたてれば、
本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

としょかんのホームページもみてね！

IPS 細胞は、いまの医学で
は治せない患者^{かんじや}さんを助ける
ことになるだろうと世界中か
ら注目され、発見者の山中伸
弥さんはノーベル賞を受賞し
ました。しかし、発見までの
道のりは険しいものでした。



上坂和美／著
PHP 研究所

K289 『IPS細胞を発見！山中伸弥
物語 折れない心で希望をつなぐ！』



4月号

4 5 6 年

エディは、文字の読み書き
が上手にできないせいでも
人にならざるうちに、いつも
くやしい思いをしてみまし
た。しかし、発明王のベルさ
んは、エディがかしこい子だ
と信じてくれたのです。



コリツ・プロイ／著
榎田理絵／訳
PHP 研究所

K933 『ぼくとベルさん』
友だちは発明王』

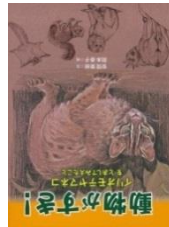
K913 『ぼくのつばめ絵日記』



深山さくら／作
宮尾和孝／絵
フレーベル館

新しい町に引っこした雄太^{ゆうた}
は、わたってきたばかりのつ
ばめに会います。雄太はつ
ばめに興味^{きょうみ}をもち、見たこと
や調べたことを絵日記に書き
始めました。友達と、つばめ
の巣作りにも挑^す戦^{せん}します。

ほ乳類^{じゅうるい}を研究する安間さ
んが西表島のヤヌノコを調
査するうち、大陸のヤヌノコ
に近いとちようがあるこ
とがわかりました。その理由
や、研究のおもしろさを安間
さんが教えてくれます。



安間繁樹／文
岡本泰子／絵
福音館書店

えほん『動物がすき！イリオモテ
ヤヌノコをとおしてみえたこと』

K913 『とうちゃんとユーレイ
ババちゃん』



藤澤ともち／作
佐藤真紀子／絵
講談社

優也の家族は、お母さん、
とうちゃん、ユーレイのババ
ちゃん。とうちゃんは父親で
はなく「透也^{とうや}」おじさんで、
亡くなった祖母のババちゃ
んは家にいるのに、なぜか優
也以外には見えません。

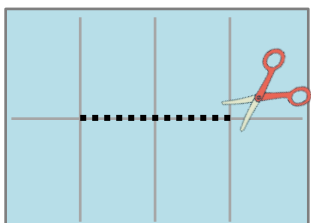
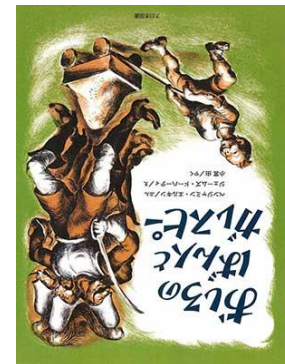
ナスコーのしくみを作り、病院の環境をよくする活動をつづけたのは、クロレンス・ナイチンゲールという看護師です。クロレンスは家族の反対に、あいなからも貧しい人びとをたすけることが自分のやるべきことだとし、一生を看護師という仕事にさげました。ナイチンゲールはどんな人だったのでしょうか。

えほん 『クロレンス・ナイチンゲール』
 フミノ作 さくまゆみこ／訳
 光村教育出版



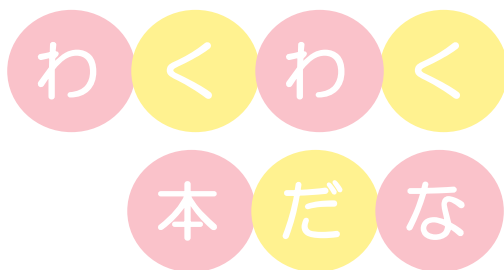
せかいじゅうのたれより
 も目がいい三きょうだい
 が、おしろのぼん人になり
 ました。王さまは、三人を
 たませたものにはほうびを
 だすと云います。せかいじ
 ゅうの人たちが三きょうだ
 いをたすためにやってき
 ますが、みんなしつばいに
 おわりました。ところがガ
 スピーは、ぼん人たちを
 たすけようとおもいつ
 きます。

K933 『おしろのぼん人と
 ガスピー』
 ベンジャミン・エルキン／ぶん
 ジェームズ・バーチャイ／え
 小宮由／やく 大日本図書



紙を8つにおって、半分にひろげて
 ね。てん線のところに、ハサミで、
 きりこみをいれて、くみだてれば、
 本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館
 富山市西町5番1号
 電話 076-461-3200
 としょかんのホームページもみてね！



4月号



えほん 『だんご屋政談』
 春風亭一之輔／作 石井聖岳／絵
 ばばけんいち／編 あかね書房

お父つあんとおまつり
 に来たきんぼうは、だんご
 屋にいたずらし、おぶぎよ
 うさまのおさばきをうけま
 す。子どもだからとゆるさ
 れますが、島ながしになっ
 てとおくへいきたいきんぼ
 うはなっとくがいきませ
 せん。そこで、おぶぎようさ
 まに、おまつりにいっしょ
 に来てほしいとおねがひし
 ます。らくごのおはなしで
 す。